

平成 27 年度後期授業改善アンケート集計結果

2016 年 3 月 18 日
教務委員 京相 雅樹

1. データ概要

表1 概要

集計科目数	17 科目 (H26:18 科目, H25:18 科目, H24:17 科目, H23:17 科目)
平均回収率	64.3% (集計科目について、登録者数に占める割合)
実施日(データ処理日)	2015 年 12 月 4 日～2016 年 2 月 15 日

2. 各項目の評価点

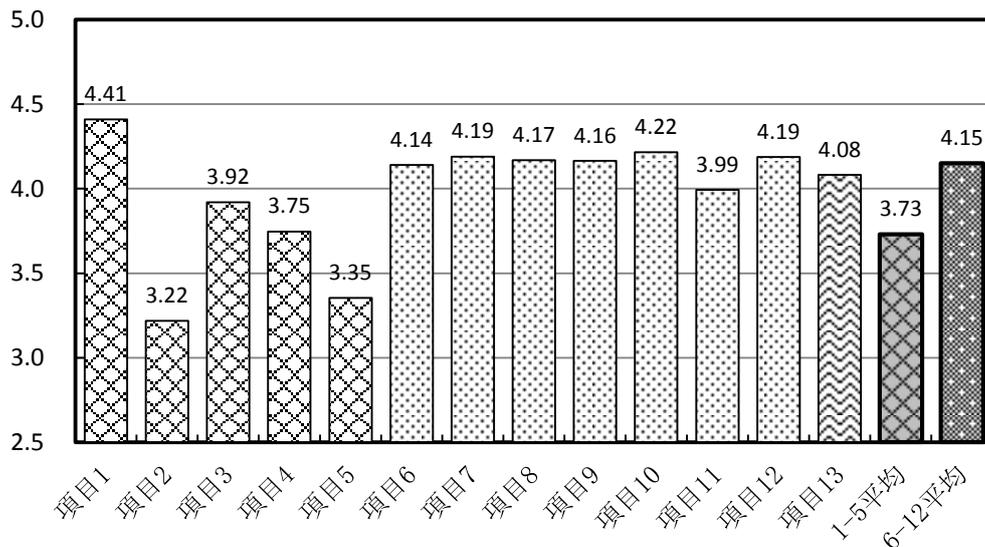


図1 平均評価点

表2 アンケート項目

●学生として
① この授業へは遅刻せず毎回出席しましたか。
② 予習や復習を十分に行いましたか。
③ この授業の内容に知的興味をもって参加できましたか
④ この授業の内容はよく理解できましたか
⑤ わからない部分があった場合、積極的に質問をしましたか
●教員や授業の進め方について
⑥ 教員は十分な準備と熱意で授業を行いましたか
⑦ 教員が授業で話す言葉は、明瞭で聞き取りやすかったですか
⑧ 教員は授業中に学生の理解度を確認したり、質問を積極的に受け付けたりしましたか
⑨ 教科書や配布資料、レポート、演習課題等は授業の理解に効果的でしたか
⑩ 教員は黒板やプロジェクター、その他の設備を効果的に使い、授業の理解に役立ちましたか
⑪ 教員は私語などの授業を妨害する不適切な行動をやめさせましたか
⑫ この授業の展開は、授業計画(シラバス)に照らしてみても妥当なものでしたか
●満足度、要望、その他
⑬ 自分の知識や能力の向上の見地から、この授業は満足のいくものでしたか

3. 科目ごとの評価点

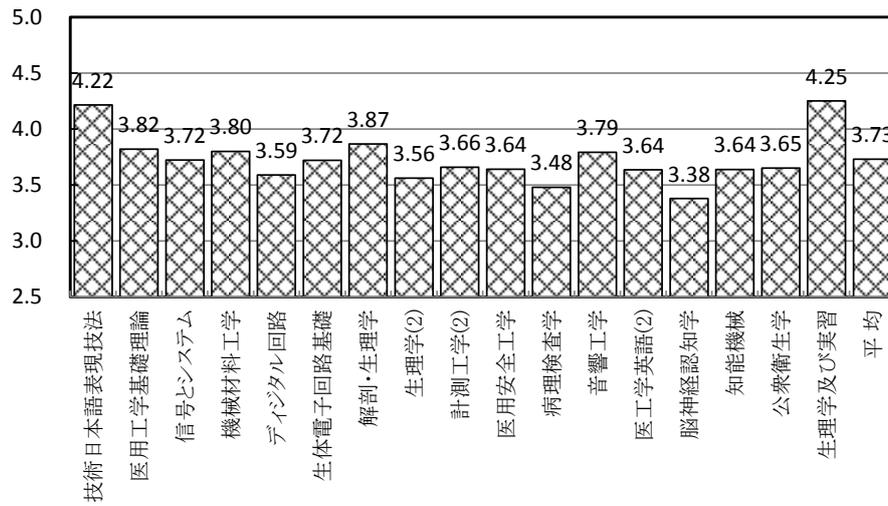


図2 学生に関する項目(項目 1-5)の平均

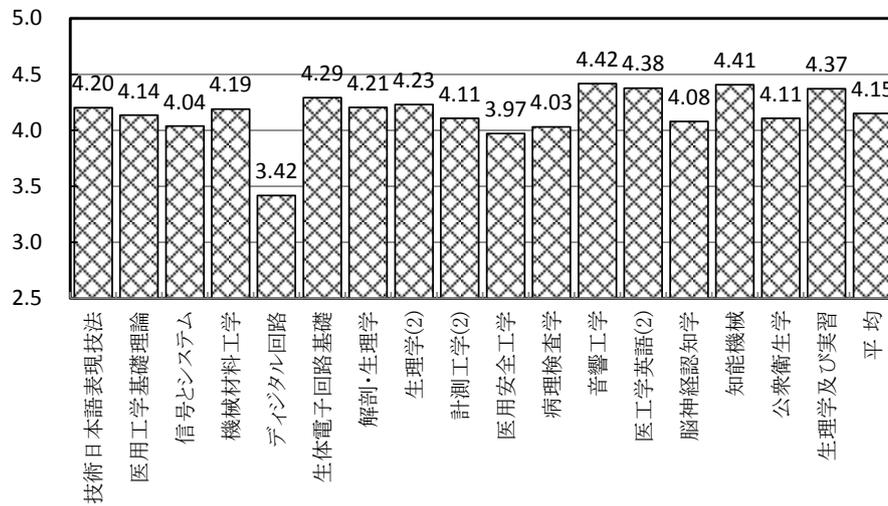


図3 教員に関する項目(項目 6-12)の平均

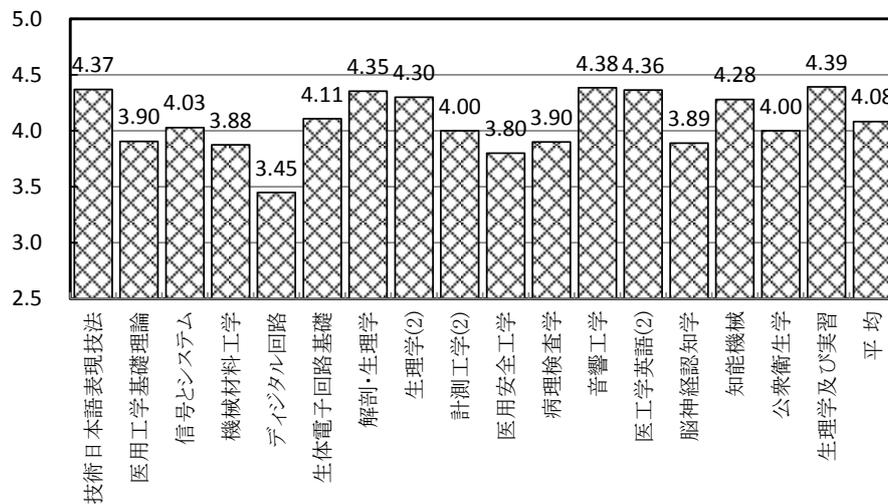


図4 満足度

4. 対応するアンケート項目の年次推移

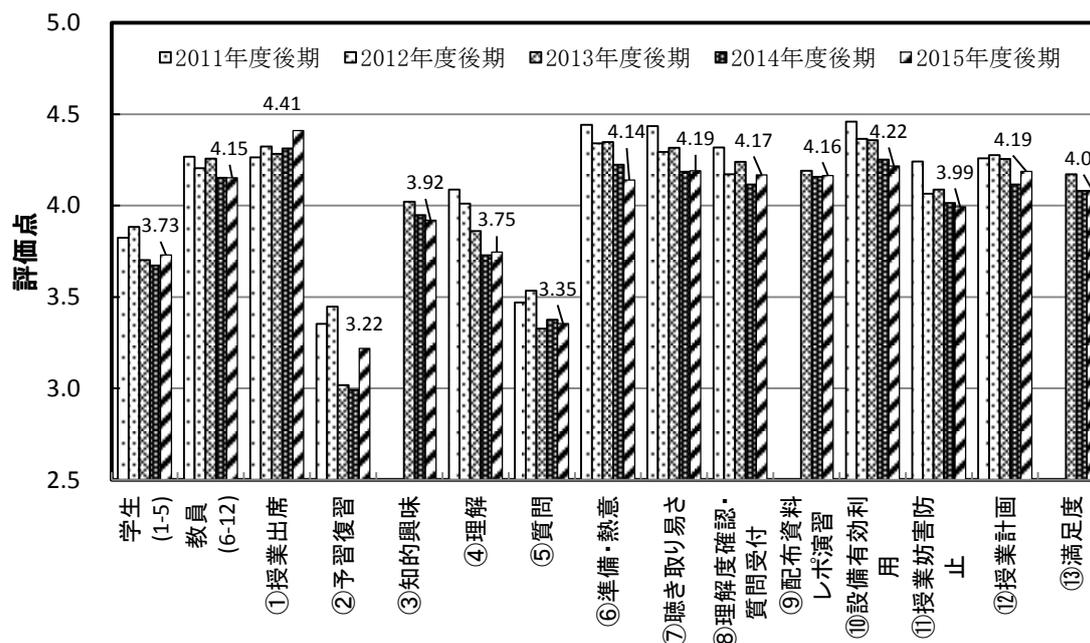


図5 対応する項目の年次推移

5. データの概要と考察

平成 27 年度後期は 17 科目でアンケートを実施し、平均回収率は履修登録者の 64.3%であった。実施内容に関する項目、つまり教員に対する評価点はすべての項目で 4 点を超えており、問題はないと考えられる。また例年通り、学生自身に対する各項目の平均評価点は 3 点台であり、特に「予習・復習」、「積極的な質問」に関しては低い評価点で、それぞれ 3.2 点および 3.4 点であったが、昨年度より若干の改善が見られた。この 2 項目は重点的に改善すべき項目であるが、学生自身に関する項目の平均値と共に昨年度より若干の改善が見られた。

図 5 に平成 23 年度(2011 年度)からの年次推移を示す。昨年度まで低下傾向が続いていたが、図 5 より今年度はその傾向が止まり項目によっては改善が認められていることが分かる。

アンケートへの自由記入は毎年回収し、自由記入に対して担当教員がコメントを付けることになっている(別添資料参照)が、今年度は回収されたコメントの数は 10 件であり、前年度より増えている。

今年度から、担当科目の改善に関するコメントを収集することにし、手始めに常勤教員からのコメントを集めた(別添の授業改善アンケート評価点&担当教員コメント参照)。なお、このコメントはアンケート結果を確認した後に作成したものであり、次年度への改善目標を考える上で有効と考えられる。